

次に欠食の多い朝食について年齢階級別にみると表10のとおりである。

欠食の最も多い年齢階級は男女共に20歳代で、男27.5%、女19.7%となっており、次いで男では30歳代の17.8%、女では10歳代の13.3%となっている。

表 10 朝食の欠食状況 (性, 年齢階級別)

(%)

		15~19歳		20~29歳		30~39歳		40~49歳		50~59歳		60歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 3日間の 欠食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	なし	85.8	86.7	72.5	80.3	82.2	88.3	89.3	91.4	92.3	93.3	94.8	95.2
	あり	14.2	13.3	27.5	19.7	17.8	11.7	10.7	8.6	7.7	6.7	5.2	4.8
	1回	5.9	6.4	9.9	8.2	7.4	4.3	5.3	3.3	3.7	3.1	2.9	2.1
	2回	2.9	2.1	6.0	4.4	3.6	2.2	1.8	2.1	1.6	0.9	0.6	0.9
	3回	5.4	4.8	11.5	7.2	6.7	5.2	3.6	3.2	2.3	2.7	1.7	1.7

## 6. 外食の状況

3日間の調査期間中における外食の状況は表11のとおりである。

男女とも昼の外食が多く、1回以上外食した者の割合は男53.4%、女37.4%である。また、3日間とも昼食を外食した者は男31.7%、女13.6%となっている。

次に前年(54年)調査と比較すると、男女ともに朝食、夕食の外食が若干増加する一方で、昼食の外食割合は減少を示したことが注目される。

なお、外食の比率が高い昼食の外食内容について、性別、年齢階級別にみると表12のとおりである。

表 11 外食状況 (年次別)

(%)

		男					女					
		昭和51年	52年	53年	54年	55年	昭和51年	52年	53年	54年	55年	
朝	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	なし	94.5	93.8	93.9	94.4	92.4	97.1	97.3	97.1	97.4	96.6	
	あり	5.5	6.2	6.1	5.6	7.6	2.9	2.7	2.9	2.6	3.4	
	1回	3.4	3.6	3.5	3.2	4.2	2.1	1.7	1.8	1.7	2.0	
	2回	1.0	1.2	1.3	1.1	1.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.7	
	3回	1.1	1.4	1.2	1.3	1.8	0.4	0.6	0.6	0.5	0.7	
昼	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	なし	43.6	41.1	40.9	39.7	46.6	56.7	56.3	54.2	53.9	62.6	
	あり	56.4	58.9	59.1	60.3	53.4	43.3	43.7	45.8	46.1	37.4	
	1回	12.1	11.2	11.1	11.3	12.2	14.5	14.8	15.5	15.4	16.5	
	2回	12.9	9.8	9.9	10.3	9.5	10.4	8.3	8.8	8.6	7.3	
	3回	31.4	37.8	38.0	38.7	31.7	18.4	20.5	21.4	22.1	13.6	
夕	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	なし	82.1	80.5	80.3	80.7	75.2	88.5	87.8	87.4	87.6	84.8	
	あり	17.9	19.5	19.7	19.3	24.8	11.5	12.2	12.6	12.4	15.2	
	1回	12.1	12.8	13.4	12.6	15.2	8.8	9.3	10.0	9.5	11.2	
	2回	3.2	3.7	3.7	3.9	5.4	1.7	1.8	1.7	1.9	2.3	
	3回	2.6	3.0	2.6	2.9	4.1	1.0	1.1	0.9	1.0	1.7	

表 12 昼食の外食内容 (性, 年齢階級別)

(%)

		総 数	そば, うどん類	パ ン 類	和 食	洋 食
男	15~19歳	100.0	22.1	38.4	24.3	15.2
	20~29	100.0	26.1	6.5	44.7	22.7
	30~39	100.0	29.9	3.5	49.0	17.6
	40~49	100.0	35.2	2.7	46.9	15.2
	50~59	100.0	32.2	5.5	51.3	11.0
	60歳以上	100.0	37.0	10.0	45.8	7.2
女	15~19歳	100.0	15.9	57.5	18.0	8.6
	20~29	100.0	33.6	20.5	33.4	12.5
	30~39	100.0	40.5	15.8	31.8	11.9
	40~49	100.0	42.8	14.4	35.4	7.4
	50~59	100.0	39.9	9.6	44.2	6.3
	60歳以上	100.0	40.3	7.8	48.6	3.3

## 8. 身 体 状 況

## (1) 肥 満

皮下脂肪厚 (上腕背部+肩甲骨下部) の測定結果による肥満者 (男40mm以上, 女50mm以上) の状況は表13のとおりである。

前年 (54年) 調査に比べて, 男は15~19歳を除く年齢階級は全て減少を示しており, 女についても30歳以上の年齢階級については減少を示している。

なお, 年次推移をみた場合, 男女各年齢階級とも年度によって若干の増減をくり返してはいるものの, 全体的には減少傾向がみられる。

表 13 肥満者の年次推移 (皮下脂肪厚: 男40mm以上, 女50mm以上)

(%)

		15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳
男	昭和50年	10.8	12.7	17.8	18.5	16.3
	51年	10.1	13.6	16.6	16.2	16.0
	52年	10.6	12.2	17.2	17.5	17.6
	53年	8.9	13.5	12.6	15.0	14.6
	54年	8.3	11.4	14.9	15.0	15.2
	55年	9.4	10.6	10.6	12.4	11.0
女	昭和50年	10.7	12.4	20.7	27.0	25.8
	51年	12.1	13.0	21.8	28.0	30.5
	52年	14.3	14.6	19.3	27.4	27.7
	53年	10.4	9.9	17.6	22.4	22.9
	54年	8.6	10.3	17.9	24.7	23.8
	55年	10.3	12.4	17.0	21.8	22.8